

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2025.9
No.3

UNITE FOR GOOD

2025-2026年度
ガバナー 松下 孝

RI2780地区ポリシー

Have Fun Rotary:ロータリーを楽しもう!



クラブ会長・幹事の皆様、 そしてクラブ会員の皆様へ

国際ロータリー第2780地区
2025～26年度ガバナー

松 下 孝

(伊勢原RC)



『3 Year Rolling Goals』について』

新年度から2ヶ月が経ち、クラブ会長・幹事におかれましてはクラブ運営にも大分慣れたころだと思います。今年度は地区大会後のガバナー訪問となりますが、皆様の活動の成果をお伺いできることを今から楽しみにしております。今月は「3 Year Rolling Goals」についてお話ししたいと思います。

ロータリーでは7月から6月を一年度として運営されており、その都度役員が変わる単年度制を敷いています。これは、人事の固定化を防ぎ、責任や成果を明確にできると共に、社会情勢に対して柔軟な対応が可能であるというメリットがあり、ロータリー発展の重要な要件であったことは明確です。

一方で、単年度制は一年単位での成果が求められるため将来を見越した活動や計画が立てづらいといったデメリットもあります。特に、グローバル補助金を使うような複数年度での計画が必要で、かつ成果を評価する様な活動には不向きな制度です。

そこでRIはそのデメリットを解消するために、戦略計画(長期計画)を推奨してきました。多くのクラブで戦略計画を作成し、大きな成果をあげているクラブは沢山あります。

更なる活性化を目指し2023年10月のRI理事会にて、「2024-25年度からクラブ、地区、ゾーンレベルの3年間の段階的なターゲットと、3年間の段階的な地域計画を設定する(3 Year

Rolling Goals)」ことが決定されました。

これは、3年間(3 Year)の具体的な数値目標(Goals)を設定し、これを年度ごとに見直し(Rolling)を実施するもので、戦略計画のより具体的な実行をサポートするものです。

併せて、Rotary Club CentralをマルチYEARターゲットダッシュボード(複数年目標一覧表示)として刷新されました。プログラムの評価を2027-28年にかけて行う予定です。

当地区でも、佐々木年度から「3 Year Rolling Goals」を推奨してきました。以前より会長に作成をお願いしておりました「クラブ活性化と充実を目指すための活動計画の指標」に今年度は2026-27年の目標値を追加させていただきました。

計画実施期のガバナーは佐々木PG、中込GEと私です。「3 Year Rolling Goals」の数値目標とは別に、3人は地区運営についても多く相談の機会を設けました。更に今年度も、中込GE、前田GNの3人で相談の上、地区運営に当たっていきます。地区で発生する様々な課題に対し、ガバナーだけでは将来を見越した対応が困難な場合もあります。クラブでも同じことが言えるのではないのでしょうか？会長、会長エレクト、会長ノミニ(選ばれていれば)でクラブの運営や将来についてお話をして下さい。「3人寄れば文殊の知恵」です。「3 Year Rolling Goals」を是非ともクラブ活性化に活用ください。

9月は、「基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間」です。

「ロータリーの友月間」を迎えて

ロータリーの友
地区代表委員 生 駒 秀 之
(綾瀬RC)



「ロータリーの友」の地区代表の生駒です。会員の皆さんには、毎月、クラブの事務局より配布され購読されていることにお礼申しあげます。7月号には、高野孫左エ門ロータリーの友事務所代表理事から「ロータリーについてもっと話し合おう」と挨拶文が紹介されました。ガバナー紹介では、当地区の松下ガバナーも紹介されています。「母子の健康月間」の特集では、平塚湘南RC7の関口直美会員の寄稿も掲載されました。「にっぽんふうど」も久保田英男PGが引き続き掲載されています。俳句川柳等でも当地区の会員の方の投稿を目にする事も多いと思います。身近な人や知っている方が掲載されるとより、興味を持って頂けるかと思っています。地区委員会、各クラブの活動に多く参加取材させて頂き、今後「友」に投稿、掲載される一助になるよう務めます。

ロータリーの友は、新入会員からガバナー経験会員、ベテラン会員全てにおなじ内容でお伝えしている冊子です、時折、難しい表現やロータリー語もありますので、ロータリーの友を通じて、先輩会員とのコミュニケーション作りの一つとして「友」お使いください。

「ロータリーとは」「ロータリーの目的」「四つのテスト」は毎月掲載し、RI会長のお話をはじめ、誰もがロータリーに親しんで頂く、ロータリー活動の指針として頂くような内容をお伝えしています。月間のテーマでは、感動する記事も多くクラブの例会など、紹介される記事だと思います。財団や寄付へのご理解も活動報告

などをお読みになれば、ご理解を一層深めて頂く事と信じています。日頃、上手にロータリーの活動やその社会への影響を伝えられない時に、是非、ロータリーの友を参考してしてください。また、縦書きの稿ではより、身近な問題をテーマにしています。聞いた事はあるけど??など実際に取材された記事を読んで頂けば、理解される事も多いと思います。この人訪ねては、読みだすと次回は誰だろうと思う人は多いと思います。冊子ではなく、機会があれば、是非お会いしたい、お話したいと思う方も多いと思っています。いつか自分にも「友」からこの人訪ねての取材が来ないかなあと思っている会員の方もおられるかもしてませんね。川柳には、思わず笑ってしまう生活感がいつも掲載されています。自分だけでなく皆も同じなのかと思って読んでいます。卓話の泉、あるある相談などは、時折真剣に何度も繰り返し読んでしまう事もあります。縦書きの身近話題もロータリー活動とは少し視点をずらして、楽しんで頂ければと思っています。最近はSNSなどから沢山の情報が即時に入ってきます。知りたくない情報や時には、偽の情報もあります。ロータリーの友は、続けて読んで頂ければ、きっと楽しく、為になる冊子だと思います。ちょっとした時間の合間に読んで頂ければ、幸いです。また、電子登録をすることで、過去の「友」もご覧いただけます。なつかしさと話題に欠かせない「友」へのご協力、ご支援宜しくお願いします。

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
「ロータリーの友月間」を迎えて	3
米山指定校説明会	4
米山学友会総会・タウンクリーン	5

ニュースレター 財団奨学生紹介	6
2025-26年度 青少年交換学生一覧	11
文庫通信	12
新会員紹介 他	13

米山奨学

2026学年度米山指定校説明会・懇談会 報告書

地区米山奨学委員会

委員長 米 山 俊 二
(平塚RC)



今年度委員会初の事業として、7月11日に2026学年度米山指定校説明会及び懇談会を開催致しました。指定校各大学から担当者9名合計7校のご出席をいただき、地区来賓6名地区委員会10名学友1名の合計26名で開催させていただきました。

開会に先立ち松下ガバナーよりご挨拶をいただき、日頃、指定校として大変お世話になっている事や今後も優秀な留学生を推薦していただきたいと話されました。

続いてロータリー米山記念奨学会より相澤副理事長よりご挨拶をいただきました。米山奨学金の由来等を話していただくと共に、開催日の前日に報道ニュースにより大きく取り上げられました天皇陛下モンゴル訪問について話され、山形北RCの学友でモンゴルに日本式学校「新モンゴル学園」を創立した、モンゴル国国会議員のジャンチブ・ガルバドラッハさんについて詳しく説明をされました。天皇陛下が学校を訪問して子供たちに日本式教育を行っていることを、日本とモンゴルとの懸け橋になっていただいていることに大変嬉しく思っていると報告していただきました。

この後説明会に入る前に、丁度モンゴルで開催された米山学友会世界大会「絆inモンゴル」のドキュメント映像を上映し、映像の中にも当時大会実行委員長を務めていたジャンチブさんからのロータリーへの感謝のコメント等も指定校の皆様は拝聴していただきました。

本題の説明会にはいり、パワーポイントを使用して森嶋委員と難波委員より詳しく説明を行いま

した。内容としては、米山奨学事業の特長と奨学生に期待されること、将来日本と母国・世界を結ぶ懸け橋になること、応募の流れ必要書類、選考・合否連絡、合格してからのオリエンテーション参加と月1回以上の例会参加等を説明し最後に年間スケジュールを改めて説明させていただきました。

続いてロータリー米山記念奨学会事務局アドバイザーの柚木さんより米山学友会について詳しくお話をいただきました。学友会組織は日本で33、世界で10カ国の学友会で活動している内容として米山学友になってからの活動や活躍、そして学友になってからが非常に大切なことであるとお話いただきました。

この後に懇談会として3グループに分かれてのディスカッションを行う予定でしたが、時間の都合で質疑応答のみの時間になりました。指定校の担当者の方の質問としては、世話クラブの選考の仕方、例会に出席の義務についてで、学校の試験等で都合が付かない場合の対処方等を質問いただき、委員会や学友から対応を説明させていただきました。

以上で説明会を無事に終了させていただき、場所を移しての食事をしながらの懇談会も開催しました。全員の担当者の方の参加は叶わない状態でしたが、残っていただいた担当者の方々より忌憚のない意見をいただき有意義な時間となりました。今後とも指定校の皆様方にしっかり情報の共有行つてゆくと共に、奨学生推薦に対してのご協力をお願い申し上げ説明会の報告とさせていただきます。



米山学友会総会・米山学友会主催タウンクリーン開催報告

地区米山奨学委員会

委員長 米 山 俊 二
(平塚RC)



米山学友会主催による総会及びタウンクリーンキャンペーンが藤沢駅周辺において、7月27日(日)午前10時30分より開催されました。当日は大変暑い中ではありましたが、大変多くの皆様に出席をいただき、同じ神奈川の川崎・横浜地区の国際ロータリー第2590地区の地区委員会委員長と副委員長の方と学友会会長にも出席いただき、奨学生28名、学友11名、世話クラブカウンセラー・地区来賓役員ロータリアン59名の合計98名のもと盛大に開催をさせていただきました。

まずは相澤ビル会議室において米山学友会総会を開催し、昨年度の事業報告・決算報告、そして今年度の事業予定・予算も無事に採択されました。今回の総会では学友役員の改選を行い新たな体制となり、新会長にチャンドラシリ・カズミさんが会長に就任されました。ルイ・ツリンさん、会長職長い間お疲れ様でした。新しい役員や学友会の皆にアドバイスを改めてお願いします。今後の学友活動の更なる発展を期待しております。

総会終了後には、いよいよタウンクリーンのスタートです。毎年米山学友会の奉仕活動はビーチクリーンとして海岸でのクリーンキャンペーンを行っていましたが、今年度は初の試みとして市街地のタウンクリーンとして「海にあるゴミの原因はまちのごみにある」という思いで開催しました。相澤ビルを出発し集合場所の藤沢市役所に集合してゴミ袋とトングを市役所よりお借りして、大変暑い中各グループに分かれ力を合わせて駅周辺のゴミ清掃活動を行いました。建物の隅等には意外と沢山のごみがありました。そして市役所の集積場所にゴミを集め無事に終了しました。今回このタウンクリーンを開催す

るにあたり、ふじさわ湘南RCの栗原会員と行政の協力に心より感謝申し上げます。そしてタウン誌の藤沢版タウンニュースの取材を受けることもでき、ロータリー以外のまちの方々にも米山学友の奉仕活動がアピールすることが出来たと思います。

タウンクリーン終了後は参加者全員での楽しい懇親会です。松下ガバナーの挨拶に始まり、カズミ新会長の初仕事として新会長挨拶を行い、佐藤PGよりご挨拶と乾杯で懇親会が盛会にスタートしました。歓談中には2590地区の米山記念奨学委員長及び学友会会長に一言ご挨拶をいただき、奨学生や学友等からの近況報告等を交え楽しい一時を過ごしました。大変有意義な時間はあっという間に終わり、最後の締めは、皆で大きな輪を作り「手に手つないで」を斉唱しました。一本締めは米山記念奨学会アドバイザーの柚木さんに手締めをいただき、無事に終了する事が出来ました。今回の事業に本当に多くの皆様のご参加と多大なるご協力をいただきましたこと、委員会を代表して心より感謝申し上げます。今後も米山学友会の奉仕活動に賛同し、共に世界への平和の懸け橋を作り続けて行きたいと思います。



SOUTH KOREA, Kyung Hee University (KHU)



自己紹介

名前: マリック ジャイタ
留学国: 韓国
留学先: Kyung Hee University
推薦RC: 大和
ホストRC: Yongin

● 韓国での生活

開発経済に興味があるため、KHUでは経験豊富な教授から学べる経済中心のカリキュラムを毎学期組んでいます。理論だけでなく、開発プロジェクトの実施から終了後までのプロセスなど、実践的なスキルを学べる授業が豊富で、楽しく勉強しています。授業以外の私生活では、韓国語が必要になることが多いため、学業に加えて外部の韓国語のレッスンも受けています。私の学科には、さまざまな国からの学生が在籍しており、とてもグローバルな環境の中で、活発に、楽しく、そして忙しく、日々勉強に励んでいます。

● グラミン銀行本部でのインターンシップ

2024年7月から1ヶ月間、バングラデシュ・ダッカにあるノーベル賞を受賞したグラミン銀行本部でインターンシップをさせていただきました。本部では、特定のローン提供の最終確認を行うことが多く、その確認作業を担当したり、ゲストにグラミン銀行独自の仕組みについてプレゼンテーションを行ったり、現地調査後にはレポートを提出することもありました。現地調査では、バングラデシュで珍しい習慣である「discipline」が根付いた集会やローン収集の様子を見学し、ローンを借りている女性へのインタビューもさせていただきました。これらの体験はとても貴重で、学びの多い経験になりました。



● 韓国とバングラデシュで体験した民主主義国家の危機

私がバングラデシュに滞在していた2024年は、バングラデシュにとって歴史が変わった年となりました。クォータ改正運動から始まった学生デモが激化し、最終的には大統領が退陣する事態にまで発展しました。滞在中、私はこの混乱に巻き込まれ、破壊されていくインフラや街並み、夜に響く銃声や人々の叫び、襲撃の恐怖に怯えるマイノリティの現状を目の当たりにしました。私たちへの情報や行動も徹底的に制限され、平穏な日常と今まで積み上げてきた発展のプロセスが一瞬で崩れていきました。騒乱の中で、発展がいかに無力で脆いものであるかを目の当たりにしたことは、開発経済を学び、途上国の発展に関わりたいと考える私にとって衝撃的な現実でした。韓国へのフライトを早めることになりましたが、韓国に到着しても非常戒厳の混乱に巻き込まれ、韓国全土に広がる不安やデモを目撃しました。このような混乱の中でも、ホストRCやロータリー財団の皆様からは頻繁に連絡をいただき、大使館の情報を提供していただいたり、私の安否やフライト情報について気遣っていただきました。明日何が起こるか分からない状況の中で、ロータリー財団の皆様の温かいケアには非常に励まされました。

2つの国で民主主義が一夜にして揺らぐ様子を経験した2024年は、貴重な経験であったと同時に、私が経験した不安や恐怖を他の人々が決して感じるこゝない未来を願う年となりました。



相模原グリーンRC

伊比井 冴子

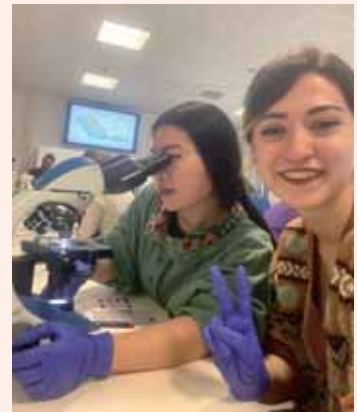
2023-2024年度

ロータリーグローバル補助金奨学生

留学先: カフォスカリ大学 (イタリア) Ca' Foscari University of Venice

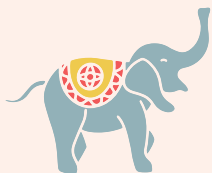
【イタリア大学院での学び】

今回改めて考えてみると、環境について人文学的に学ぶ中で、「人間とは」という事をとても深く考える機会が多いと感じます。学んでいることは環境ですが、環境自体を学ぶだけではなく、それらを取り巻く全てのことを学んでいます。「人間とは」という、哲学的に思える分野ですが、実際には社会において全ての人があらゆる場面で考えるべき現実的な問題であると強く実感しています。「環境人文学部」という「何を学ぶ分野ですか？」とよく聞かれますが、環境学との大きな違いは「人」にいかに焦点を当てているかと改めて再理解しました。起きている問題や数値を分析するだけではなく、より深く、環境問題を生み出し自ら解決しようとしている人間について考えを巡らせ、思考するということを常に試されている分野だと思います。個人的に、「動物が大好きで、彼らのために何ができるのか」というところから選択した分野ですが、本当に研究したい分野が見つけれられたのではないかと考えております。



【イタリアでの苦労】

出発前からロータリークラブの皆様とにかく支えられ始まった大学院生活ですが、旅立ってから苦悩の連続で大変なこともすごく多いのが本音です。しかし、これまでにないほどタフに、そしていい意味で完璧でなくてもいいというマインドがイタリアでの生活で身につく、そのおかげで今までの乗り越えられたようにも思います。これまでもたくさんの国で色々な経験を積んできたと自負していたものの、それ以上に大変で研究に集中したい!と今でも思っています(笑)。ですが、そんな中で同じように苦労している留学生の友人や、手助けしてくれる現地の友人たちがいて、協力して共に頑張ることができており、本当に恵まれていると感じました。また、上手いかわないことが多くストレスが多い中で、タイへの半期留学も実現でき、学部時代にできなかった研究も進められたことは本当に良かったです。



【タイへの留学】

学部時代にも留学へ行ったタイへ、修士課程で再び帰ることが実現できたのは大変嬉しかったです。イタリアでアカデミックな知識をインプットした上でのタイへの再留学は、学部時代とは一段と感ずることも変化しており、成長を感じることができました。また、イタリアでは履修できなかった環境に関する行政関係や国際制度について学び、世界各国から集まるクラスメイトとの実践的なディベートやプレゼンテーションは自分の考えをブラッシュアップするいい機会となりました。各国からの多くの教授人の方々とコネクションが築け、今後のキャリアにも繋がる大きな時間であったと思います。また、自然や野生動物が残っている中で、発展と共生をいかに両立していくのかを現場で感じる事ができ、一国の中で発展と保全のジレンマを日常生活の中から常に考えるような日々でした。



ニュースレター 財団奨学生紹介



東京大学美学研究を専攻してきた小野田真由と、人間学部の芸術論に「エスティティクス」の視
点を加える意義を論じている「美学」に関する調査報告書「美学と芸術のあいだ」をテーマに
二人のあいだに両者の研究を打ち合っている学生が、この「美学と芸術のあいだ」をテーマ
に、エスティティクス専攻2の二つの研究のあいだに「美学」と「芸術」のあいだに、そこから
得られる知見や、その意義について発表を行います。



有吉玲
(鎌倉中央)
留学先-パリ第8大学、
コンセルヴァトワール・セル
ジー (CRR, 演劇俳優科)

【学業と生活】



パリ第8大学で主に座学を受けた前半と異なり、現在はコンセルヴァトワール（フランス公立の音楽家・舞踏家・俳優養成機関）に現地学生として在籍し、演技訓練を受けています。授業日は7時に起きてバゲットをオープンに入れお湯を沸かしながら支度をし、即席サンドウィッチとスープをお弁当に30分で家を出るという生活で、体力的にはくたくたでもやりがいを感じています。議論が当たり前のことである文化の中、気兼ねなく教師や同級生と役の解釈や演出方針、演劇のあり方そのものに対して熱く意見を述べられるのは貴重なことだと感じます。そのおかげで、自分はなぜ演劇をしたいのか？むしろ、どんな演技/演劇が嫌なのか？という、自分にとって大切な問を、あらたに持ちはじめられたように思います。ご支援いただいた皆さま、周囲に感謝しつつ、稲村ヶ崎の海を思い出す日々です。写真左上は大学提携先であるサーカス学校講義、右下はコンセルヴァトワール授業風景、左下は旧正月のシェアハウスの様子。

【フランス語での演技】

高校時代から演劇をはじめて随分経つものの、授業開始から半年してようやく他の同級生と同じような長丁場や長台詞が担当できるようになり、いろんな悔しさを感じていたなと思います。教師や同級生は温かいほど、クラスで唯一の外国人学生として言葉や発音が思うように上達しないこと、日々に追われて十分に語学の時間が取れていないことに焦ってもしました。しかしこの頃ようやく自分なりの仏語戯曲への取り組み方、外国語で演じることの強みを実感できています。外国語の台詞の場合、まず辞書を引き引き精読することから始まるため、台詞への先入観を抜き固定的な意味から遠ざかった純粋な「音」に近いものとして丸暗記しやすく、その結果、雰囲気や表面的に演じるのではなく丁寧に役を構築することがやりやすいのだと考えています。また、戯曲への取り組みが、仏語に限らない私自身の言葉の涵養になっていると感じられ、さまざまな意味で、台詞に緻密に向き合うことが自分自身を知ることになっています。

【日本との関わりと今後】

長期休学中の東京大学のアートセンターや総合文化研究科の企画、日本語の現代詩や短歌にパリから関わっていました（右上写真等）。将来的には、俳優としてだけではなく自分たちの団体を持ちたいと思っています。演劇がもつ「場」としての機能から、自分が愛着をもつ土地の文化にかかわりながら演劇をおこない、それを結果的に日本が持続的で住みやすい場所になることにつながる活動にしたいと考えています。この頃は、こんな話を共にしていたロンドンの友人と、往復書簡をおこなっています：https://open.substack.com/pub/itodenwa?r=2o2zk0&utm_medium=ios

三月末日、パリでも桜が咲きました
みなさまにとって良い春でありますよう



名前：小林由季
 留学国：イギリス
 留学先大学：サセックス大学
 MA Environment, Development and Policy
 推薦RC：葉山RC
 ホストRC：Storrington and Pulborough RC

大学院での学び

開発学の分野で世界1位のサセックス大学の大学院にて、環境問題と開発学を学んでいます。授業では、先進国主導の経済発展を批判的に捉えながら、環境問題や開発途上国の発展における植民地主義や帝国主義の文化的・政治的・経済的遺産を分析しています。その上で、「環境保全」や「開発」のあるべき姿について勉強しています。

クラスメイトは国際色豊かで、社会人経験のある方も多く在籍しています。実務経験のある方から、授業で学んだ理論と実際の現場とのギャップについて、多くの知見や経験を共有していただいております。大変貴重な学びとなっています。



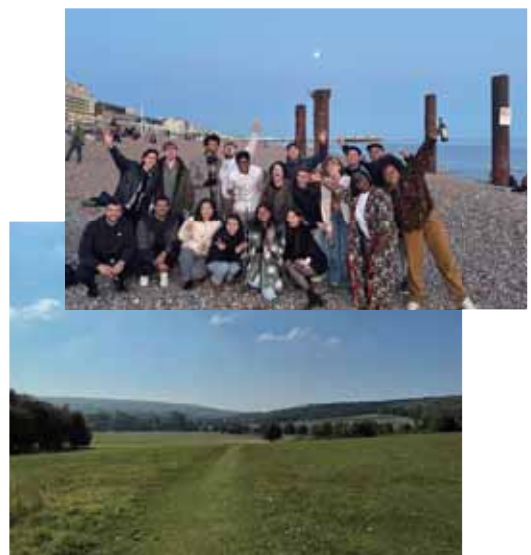
ホストRCとの交流

ホストRCのロータリアンの皆さまは、私を温かく迎えてくださり、おかげさまで安心した留学生活を送ることができています。特に冬のイギリスは曇天が続き、気分も沈みがちでしたが、現地のロータリアンの方がビタミン剤をおすすめしてくださり、なんとかイギリスの暗い冬を乗り越えることができました。

また、他の国からのロータリー奨学生との交流会では、自分とは異なる分野で研究を深め、様々な形で活躍している奨学生に出会い、大いに刺激を受けました。留学後も、この貴重なつながりを大切にしていきたいです。

自然豊かな環境

大学のあるブライトン(Brighton)での生活についてご紹介します。ブライトンは海とサウスダウンス国立公園に囲まれた自然豊かな街です。この環境はサセックス大学を選んだ理由の一つでもあります。地元・葉山の雰囲気にも少し似ていて、海口スにならずに過ごせるのが嬉しいです。(もちろん、葉山の海も恋しいですが...)授業後にはクラスメイトと海や公園にリフレッシュをしに行くこともあります。また、大学のキャンパス内も緑が多く、自然との共生を大切に設計になっています。大学は、生物多様性の保全を目的に、2027年までにキャンパスの42%を自然のために確保することを宣言しています。さらに、キャンパス内でごみ拾いをするイベントが定期的に行われるなど、大学全体としての環境保全への意識の高さを感じています。



ニュースレター 財団奨学生紹介

学友会ニュースレター 5月号 英国大学院留学報告



自己紹介

名前：杉野 若葉(すぎの わかば)
留学先：ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 (SOAS)
開発学修士労働専攻
推薦RC：相模原中ロータリークラブ
ホストRC：Rotary Club of Mayfair

学んでいる内容

私は現在開発学を専攻し、世界における不平等がどのような構造で成り立っているのかを学び、研究しています。特に私は、グローバルサウスの労働者に焦点を当て、なぜ彼らは働きながらも貧困状態のままなのか、その裏にはどのような社会的、政治的、経済的背景が隠れているのか学んでいます。私のコースでは、経済学的理論に触れる機会が多いのですが、私はあまり学部時代に経済学について学んでこなかったため始めはついていくのに正直苦労しました。しかし、私は優しい友人に恵まれたため、理解が難しい部分について共に議論しながら助け合っていました。

現在は既に授業は全て終わり、テスト勉強と修士論文執筆の期間です。修士論文は私の主な関心である児童労働と、日本企業のCSR(企業の社会的責任)戦略について書こうと思います。



↑コースメイトの友人たちと

SOASの特色

SOASの特色は、その国際色の豊かさにあります。ロンドンに位置しながらも、ヨーロッパからだけでなくアジア、アフリカの国々からの留学生が在籍しています。そのため、従来の西洋的価値観に依拠するのではなく、それを批判的に捉え、多角的な視点から物事を考える姿勢が培われています。

現地のロータリアンとの関わり

ロータリアンの方々との関わりは、ロンドン到着当日から始まりました。ホストクラブのロータリアンの方に空港まで迎えに来ていただきました。初めてのロンドンだったので、迎えに来ていただけて不安が軽減しました。

例会は月に一回ほど出席させていただいています。他のロンドンのクラブに比べ、平均年齢が若いクラブと聞いています。クラブの皆さんはとても優しく、例会に出席する度に激励の言葉をくださったり、家に食事に誘っていただいたりしています。

また、ボランティアにも度々参加させていただいています。これまでにキッズマラソンでのメダル配りやフードロス削減のための食品仕訳作業などに参加してきました。



↑Rotary Club of Mayfairの皆さん(右)と同じホストクラブの渡辺彩さん(船橋ロータリークラブ)

英国での生活

10月ごろから4月前半ごろまでロンドンは冬で寒く、そして曇りの日々が続きました。天気気分と体調が気分されやすい私は、陽の光がしばらく浴びれない日々が正直かなり辛かったです。しかし現在(5月)は春が訪れ、心地のいい日々が続き、友人たちとピクニックをよくしています。

曇りが続いて鬱っぽい気分になってしまった時には、友人とパブ(イギリスの酒場)に行きビール巡りをしていました。新たなパブを開拓し、日本では飲めないようなビールを飲むのは良い息抜きになりました。お気に入りにはアイルランドのブランドのGuinnessというビールです。

また、イースター休暇中には英国の北に位置するスコットランドにロードトリップに行きました。ハリーポッターシリーズで有名な車をみられて興奮しました。



↑ハリーポッターでモデルにされたジャコバイト号

今後について

2025年8月中旬に帰国し、同年10月からコンサルティング会社に入社する予定です。その会社で国際開発や途上国における労働問題の解決に取り組むプロジェクトに携わりたいと考えています。グローバル奨学金によって得られた知見を最大限に活かし、貢献できるよう努めてまいります。

『2025-26年度 青少年交換学生』

今年度の交換はフランス、イタリア、ブラジル、台湾、スウェーデン、ドイツ、メキシコ、カナダとの交換です。8月中旬～下旬にかけて来日学生が到着、派遣学生も同時期にそれぞれの派遣国へ出発致しました。

それぞれのグループでお預かりする交換学生は、一年間当地区でそれぞれの高校へ通いながら日本のことを学んでいきます。会う機会には是非声をかけてあげてください。

《来日学生》

- ①来日学生名 ②ニックネーム ③出身国／地区
④ホストクラブ ⑤受入高校 ⑥カウンセラー



- ①Emile-Honore HEYN
②エミル ③フランス／第1700地区
④葉山RC ⑤神奈川県立大船高等学校
⑥神朔 理紅



- ①Raya Radoslavova IORDANOVA
②ラヤ ③イタリア／第2050地区
④イノベーションゲートウェイ湘南RC
⑤湘南学園高等学校 ⑥田淵 恵美



- ①Julia de Oliveira e Silva DIAS
②ジュリア ③ブラジル／第4420地区
④茅ヶ崎湘南RC ⑤神奈川県立鶴嶺高等学校
⑥矢野 嘉哉



- ①Yi-Heng CHANG
②ヘンリー ③台湾／第3501地区
④相模原RC ⑤神奈川県立相模原高等学校
⑥齊藤 啓夫



- ①Boele Paul Willem SCHEFFER
②ボエル ③スウェーデン／第2325地区
④厚木RC ⑤神奈川県立厚木高等学校
⑥常磐 重雄



- ①Katharina HUBER
②カタリナ ③ドイツ／第1860地区
④伊勢原RC ⑤神奈川県立伊志田高等学校
⑥磯崎 貴史



- ①Sara ALVARADO Alcántar
②サラ ③メキシコ／第4140地区
④二宮RC ⑤神奈川県立大磯高等学校
⑥高澤 美智子



- ①William Mason REYNOLDS
②ウィリアム ③カナダ／第5370地区
④足柄RC ⑤神奈川県立小田原高等学校
⑥笠間 圭一郎

《派遣学生》

- ①派遣学生名 ②派遣国／地区 ③ホストクラブ
④出身高校 ⑤スポンサークラブ ⑥カウンセラー



- ①岡田 真海
②イタリア／第2080地区
③ローマ・サルディーニャRC
④湘南学園中学校 ⑤藤沢西RC
⑥磯田 賢吾



- ①都築 瑛多
②ブラジル／第4420地区
③サントスRC ④山手学院高等学校
⑤茅ヶ崎湘南RC ⑥信澤 直輝



- ①六反 柊
②カナダ／第5370地区
③ウエストロックRC
④神奈川県立小田原高等学校
⑤茅ヶ崎RC ⑥佐藤 則夫



- ①宮本 千愛
②スウェーデン／第2405地区
③ニーショーピンRC
④神奈川県立厚木高等学校
⑤厚木中RC ⑥佐藤 愼哉



- ①石田 七彩
②フランス／第1700地区
③コロミエRC
④神奈川県立厚木高等学校
⑤厚木県央RC ⑥能勢 健一



- ①鈴木 詩歩
②ドイツ／第1860地区
③マンハイム ライン=ネッカー クラブ
④神奈川県立小田原高等学校
⑤伊勢原中央RC ⑥松本 隆行



- ①栗原 芭月
②メキシコ／第4140地区
③モレリアクラブ
④神奈川県立湘南高等学校
⑤二宮RC ⑥高澤 美智子

文庫通信



文庫通信 393号：ポリオ

- 「記事抜粋「私の履歴書（第18回）」国際政治(ポリオ)」尾身茂（結核予防会理事長）/日経新聞 2025.3.29/1P
 「ポリオ根絶への道 --これまで、これから--」尾身茂（結核予防会理事長）/（D.2760 地区研修協議会）/2025/8P
 「ポリオとロータリーと私」関場慶博/（D.2580 地区大会）/2022/8P
 「ロータリー活動から幸せを」松本祐二/（D.2580 地区大会）/2022/14P
 「パキスタンでの予防接種活動（「世界でよいことをしよう」財団ワークショップより）」
 高柳育行/（D.2510 地区大会）/2023/3P
 「エンドポリオサイクリングチャレンジについて」宮崎陽市郎/（D.2580 地区大会）/2023/4P
 「ロータリー研究会資料 第4セッション（世界ポリオデーイベント事例）」ロータリー研究会/2024/64P

※参考訳はRI非公式であり、私的翻訳またはAI翻訳のため正確ではないこともございます。あくまで参考として「公式英文書」ご理解の一助としてご活用ください。なお、該当PDFファイルの末尾（-2.pdf）が参考訳です。

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
 TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



かどさわ ともこ
門澤 朋子
①鎌倉大船
②2025. 07. 01
③生命保険
④中村 聡一郎



とびた ゆうじ
飛田 雄二
①鎌倉大船
②2025. 07. 01
③防水工事
④日向 達藏



どい ふみお
土井 史生
①葉山
②2025. 07. 01
③保険代理業
④窪田 大祐



おかだ こうや
岡田 航也
①座間
②2025. 07. 02
③金融機関
④鈴木 義隆



えんどう しゅうじ
遠藤 修司
①湯河原
②2025. 07. 04
③建設業
④高杉 尚男、
渡辺 久恭



しまぶくろ よしのり
島袋 令徳
①湯河原
②2025. 07. 04
③管工事業
④高杉 尚男、
渡辺 久恭



さの みゆき
佐野 美由貴
①藤沢東
②2025. 07. 08
③不動産・石英ガラス製品販売業
④田中 繁



ながの としひろ
長野 年弘
①藤沢東
②2025. 07. 08
③銀行業
④田中 繁



こばやし とおる
小林 亨
①大和
②2025. 07. 08
③塗装・防水工事
④桑原 治夫

新会員紹介 ①所属 ②入会日 ③職業分類 ④スポンサー



たなか ひでき
田中 秀基
①大和
②2025. 07. 08
③生命保険
④松川 健治



だいく はら ようこ
大工原 葉子
①平塚湘南
②2025. 07. 11
③サービス業(あ
ぱれる 縫製業)
④上高牧 薫



たなか しゅうがく
田中 秀学
①平塚湘南
②2025. 07. 11
③サービス業
(介護施設)
④細野 光生



たけうち てっぺい
竹内 徹平
①平塚湘南
②2025. 07. 11
③飲食業(居酒屋)
④古木 紳一郎



たまやま まさゆき
玉山 雅之
①藤沢東
②2025. 07. 15
③証券業
④田中 繁



あかつ りょう
赤津 亮
①大和
②2025. 07. 15
③中古自動車買取
④山田 己智恵



ないとう せいいち
内藤 清一
①秦野
②2025. 07. 15
③不動産業
④柳川 和秀、
和田 俊弘



さいとう まさあき
斉藤 正朗
①鎌倉
②2025. 07. 22
③建設業
④吉田 茂穂、
井手 太一



こばやし ようこ
小林 暉子
①相模原南
②2025. 08. 04
③保険
④竹村 克二、
小林 大二郎



いりうちま けんいちろう
入内島 健一郎
①藤沢東
②2025. 08. 05
③造園業
④村上 進



さ えき もりあき
佐伯 守章
①相模原ニューシティ
②2025. 08. 07
③建築塗装
④清水 利成



しまむら けんじ
島村 健司
①藤沢東
②2025. 08. 19
③解体工事業
④田中 繁



むらかみ まさひこ
村上 雅彦
①藤沢東
②2025. 08. 19
③建設業
④田中 繁



さいとう まり
齋藤 麻梨
①横須賀
②2025. 08. 22
③保険業
④小林 康記



こだま とおる
小玉 徹
①藤沢東
②2025. 08. 26
③建設業
④田中 繁



かね こ しんや
金子 晋也
①藤沢
②2025. 09. 10
③不動産業
④鈴木 大次、
蛭田 圭一

訃報 ご冥福をお祈り致します



かわい さだよし
川合 貞義(相模原中RC)
2025年7月18日逝去(享年89歳)
1977年6月 入会
1980~81年度、1993~94年度
クラブ会長
1997~98年度 ガバナー補佐
第4回マルチプルフェロー
第6回米山功労者

第2780地区 2025年7月末 会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数									
			7月末		年 初 7月1日		本年度 入会者		本年度 退会者		本年度 増減	
			男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員	男女 合計	女性 会員
1	横 須 賀	4	111	16	111	16	0	0	0	0	0	0
	横 須 賀 北	3	22	4	22	5	1	0	1	1	0	-1
	三 浦	4	57	5	57	5	0	0	0	0	0	0
	横 須 賀 西	5	16	0	15	0	1	0	0	0	1	0
	横 須 賀 南 西	3	13	1	13	1	0	0	0	0	0	0
	横 須 賀 RAC	2	11	1	4	0	7	1	0	0	7	1
	計		230	27	222	27	9	1	1	1	8	0
	R C 合計		219	26	218	27	2	0	1	1	1	-1
	R A C 合計		11	1	4	0	7	1	0	0	7	1
2	鎌 倉	4	70	13	69	13	1	0	0	0	1	0
	逗 子	3	39	6	38	6	1	0	0	0	1	0
	鎌 倉 大 船	4	14	1	12	0	2	1	0	0	2	1
	葉 山	4	17	4	16	4	1	0	0	0	1	0
	鎌 倉 中 央	2	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0
	鎌 倉 RAC	2	13	8	8	6	5	2	0	0	5	2
	計		168	39	158	35	10	4	0	0	10	4
	R C 合計		155	30	150	29	5	1	0	0	5	1
	R A C 合計		13	8	8	6	5	2	0	0	5	2
3	藤 沢	4	40	9	39	9	1	0	0	0	1	0
	藤 沢 西	3	23	1	22	1	1	0	0	0	1	0
	藤 沢 東	5	35	7	32	6	3	1	0	0	3	1
	藤 沢 北 西	4	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0
	藤 沢 南	3	50	9	48	9	2	0	0	0	2	0
	藤沢南デスカバーローター衛	2	28	4	24	3	4	1	0	0	4	1
	ふじさわ湘南	2	35	0	34	0	1	0	0	0	1	0
	かながわ湘南	3	19	12	19	12	0	0	0	0	0	0
	アーカス湘南	4	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0
	イノベーションゲートウェイ湘南	2	39	4	39	4	0	0	0	0	0	0
4	かながわ DEI	2	26	10	26	10	0	0	0	0	0	0
	計		307	58	295	56	12	2	0	0	12	2
	茅 ケ 崎	5	47	4	47	4	0	0	0	0	0	0
	寒 川	3	37	4	37	4	0	0	0	0	0	0
	綾 瀬	4	32	1	32	1	0	0	0	0	0	0
	茅 ケ 崎 湘 南	4	41	1	41	1	0	0	0	0	0	0
	茅 ケ 崎 中 央	4	50	2	50	2	0	0	0	0	0	0
	綾 瀬 春 日	4	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
	計		227	12	227	12	0	0	0	0	0	0
5	相 模 原	4	68	9	69	9	0	0	1	0	-1	0
	相模原グリーン	3	45	4	45	4	0	0	0	0	0	0
	津 久 井 中 央	3	22	4	22	4	0	0	0	0	0	0
	相模原橋本	4	72	8	70	8	2	0	0	0	2	0
	相模原ニューシティ	2	55	7	55	7	0	0	0	0	0	0
	相模原おださが	2	38	2	38	2	0	0	0	0	0	0
	相模原 RAC	0	29	14	29	14	0	0	0	0	0	0
	計		329	48	328	48	2	0	1	0	1	0
	R C 合計		300	34	299	34	2	0	1	0	1	0
	R A C 合計		29	14	29	14	0	0	0	0	0	0
6	厚 木	5	34	1	32	1	2	0	0	0	2	0
	大 和	3	29	3	26	3	3	0	0	0	3	0
	大 和 間	3	37	4	33	3	4	1	0	0	4	1
	大 和 中	4	26	1	26	1	0	0	0	0	0	0
	厚 木 中	3	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
	大 和 田 園	3	24	1	22	1	2	0	0	0	2	0
	大 海 老 名	3	56	5	54	5	2	0	0	0	2	0
	海 老 名 櫻	4	33	5	33	5	0	0	0	0	0	0
	厚 木 県 央	4	35	3	36	3	0	0	1	0	-1	0
	本 厚 木	2	36	4	34	4	2	0	0	0	2	0
7	厚 木 中 RAC	1	4	1	4	1	0	0	0	0	0	0
	計		42	28	320	27	15	1	1	1	14	1
	R C 合計		330	27	316	26	15	1	1	0	14	1
	R A C 合計		4	1	4	1	0	0	0	0	0	0
	秦 野	3	51	8	50	8	1	0	0	0	1	0
	伊 勢 原	5	52	4	52	4	0	0	0	0	0	0
	秦 野 中	4	35	1	35	1	0	0	0	0	0	0
	伊 勢 原 中 央	3	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0
	秦 野 名 水	4	11	5	11	5	0	0	0	0	0	0
8	伊 勢 原 平 成	3	21	2	21	2	0	0	0	0	0	0
	計		184	20	183	20	1	0	0	0	1	0
	平 塚	4	67	5	66	5	1	0	0	0	1	0
	大 磯	3	11	2	11	2	0	0	0	0	0	0
	平 塚	3	26	5	26	5	0	0	0	0	0	0
	二 宮	3	10	4	10	4	0	0	0	0	0	0
	平 塚 西	3	24	1	24	1	0	0	0	0	0	0
	平 塚 湘 南	3	50	10	47	9	3	1	0	0	3	1
	計		188	27	184	26	4	1	0	0	4	1
9	小 田 原	3	71	4	68	4	3	0	0	0	3	0
	湯 河 原	3	22	3	20	3	2	0	0	0	2	0
	箱 根	3	35	2	34	2	1	0	0	0	1	0
	小 田 原 北	4	27	1	26	1	1	0	0	0	1	0
	小 田 原 城 北	4	38	4	35	4	3	0	0	0	3	0
	小 田 原 中	4	47	5	47	5	0	0	0	0	0	0
	足 柄	3	30	5	30	5	0	0	0	0	0	0
	小田原城北 RAC	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	計		272	24	262	24	10	0	0	0	10	0
	R C 合計		270	24	260	24	10	0	0	0	10	0
10	R A C 合計		2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	相 模 原 南	3	52	10	52	10	0	0	0	0	0	0
	相 模 原 中	4	29	4	26	4	4	0	1	0	3	0
	相 模 原 西	4	33	3	33	3	0	0	0	0	0	0
	相 模 原 東	2	17	3	17	3	0	0	0	0	0	0
	相 模 原 柴 胡	3	25	3	25	3	0	0	0	0	0	0
	相模原かめりあ	2	28	25	28	25					0	0
	計		184	48	181	48	4	0	1	0	3	0
	R C 合計		67	2364	306	2313	302	55	5	4	1	51
総 計			5	59	24	47	21	12	3	0	0	12
	R A C 合計		2423	330	2360	323	67	8	4	1	63	7

本年度入会者数(人)		本年度退会者数(人)		本年度会員数増減数(人)		地区内クラブ		地区内会員総数(人)	
RC	55 (5)	RC	4 (1)	RC	51 (4)	RC	67	RC	2,364 (306)
RAC	12 (3)	RAC	0 (0)	RAC	12 (3)	RAC	5	RAC	59 (24)

() 内は
女性会員

Rotary International District 2780

2025~2026 Governor Takashi Matsushita

■OFFICE／Aizawa Bldg. #1, 5F,
22-7-501 Minami-Fujisawa,
Fujisawa-city, Kanagawa
251-0055 JAPAN
Tel:+81-466-25-8855 Fax:+81-466-25-8866

**UNITE
FOR
GOOD**

2025~2026年度ガバナー 松 下 孝

■事務所／〒251-0055
藤沢市南藤沢22-7-501 第一相澤ビル5階
Tel: 0466-25-8855 Fax: 0466-25-8866
E-mail: g-office@rid2780.gr.jp
URL: https://rid2780.gr.jp/